

「IT革命が生み出す新時代 —中小企業のためのIT戦略—」

講師 金丸 恭文氏

フューチャーシステムコンサルティング株式会社 代表取締役社長

要約: Abstract

IT革命に先行し好景気が続く米国には、規模にとらわれない、企業の対等な取引関係がある。日本も今後、真に戦略的な企業の取引関係を築くことが大切である。

戦略の本質は、基本的には差別化である。規模ではなく、得意分野を特定し経営資源を集中投下する(カテゴリキラー)。

ベンチャーが成功する要件:

- ① 夢のある会社
- ② リスクテイク
- ③ 挑戦
- ④ 『やんちゃ』で若々しい企業風土
- ⑤ 組織よりも個人を重視する文化

社会の価値基準は変化している。従前のビジネスの仕組みが「精度」に重きを置くのに対し、ITはこの「変化への対応(スピード)」重視に応えるものである。

IT革命とは、マーケットにリアルタイムに対応するインターネットなどの技術を用いて経営を革新することである。これは優れて高度な経営事項であり、トップ自らが関与しなければ成功は覚束無い。

ITリーダーに必要とされる要素:

- ① ITを用いてビジネスに改革をもたらす
- ② IT革命の利点を駆使してビジネスを改革する
- ③ 伝統的なビジネスモデルと新しいダイナミックなチャンスを融合する
- ④ 会社のビジネスゴールを結合する
- ⑤ 変化に即応し得る企業風土を築く

経営者はITを「人・物・金」に続く第4の経営資源、成功への仕組みと捉えてビジネスに導入し、シナジーを引き出すことが出来る。この際、リアルタイムに関係付け・組織することが成功の途である。